



### ●MIC2023 ～今年の色のお誘い案内

日本色彩学会では本年度も皆様から、一年を代表する『今年の色』への応募をお待ちしております。

『MIC(Most Impressive Color) 2023』～2023年を彩った色～として、一年間を色彩という目線から振り返り、その年のイメージを共有するべく、2023年を代表する色を決定いたします。

本年度も応募者優待として2024年3月20日午後開催予定のInternational Colour Day(インターナショナル・カラー・デイ)へ参加費無料(希望者のみ)で、ご招待をさせていただきます。

日本色彩学会員の方はもちろん、非会員の方も応募は無料です。

色に関心のある幅広い方々の参加応募をお待ちしておりますので、色彩教材研究会に関わる皆様の参加応募のご協力を是非ともよろしくお願い申し上げます。

◆**応募期間：2023年(令和5年)10月15日(日)～12月15日(金)**

◆**応募フォーム&詳細：学会のホームページのMICのバナーから応募してください。**

<https://forms.gle/kxoxGWiLLFP878rA6>  
(高田瑠美子)

### ●子供のための絵本のリストと企画

先日の、色彩教材研究会の幹事会で、「色彩をメインテーマやサブテーマにした、子供向けの絵本が、数多く出版されていますが、子供達が楽しんで色彩を学んでいける内容の絵本の出版計画を検討したらいい」との意見が出ました。

私の手元に、「PANTONE COLORS」というアメリカのパントン社発行の絵本があります。内容は、見開き左ページは、色名の入った20色の色票。右ページは「YELLOR」と黄色いライオンのイラストという単純な構成です。

基本色名は、YELLOR、ORANGE、RED、PINK、PURPLE、GREEN、BROWN、とWHITE・GRAY・BLACKの8色だけです。

子供達は、この絵本から160の色名を覚え、色の多様性を知ることになります。

皆様のお手許や記憶の中に、子育てに使い、子供達が色のことを学べる絵本がありましたら、この通信を使ってタイトルと概略の内容を紹介してください。

また、そんな絵本を持ち寄って、リストを作ったり、研究会推薦の絵本を選んだり、絵本の企画を検討してみたいかたがでしょう。投稿をお待ちします。(永田泰弘)

### ●大辞泉ひろいよみ 44 一か

**褐衣**：かちえ。古代・中世、地下武官、または隨身などの上着。袍形式で、狩衣に似て裏をつけず、腋を縫わずにあけたもの。褐襖。かち衣。

**褐染**(め)：褐色に染めること。またその色の染め物。かちんぞめ。

**褐布**：勝ち布。褐色に染めた布。播磨国葛飾郡の特産物。

**褐色**：かっしょく。黒みがかった茶色。

**活版印刷**：活版で印刷すること。また、その印刷物。鉛版・線画凸版・樹脂版なども含めている。1445年ごろ、ドイツのグーテンベルグが発見。活版刷り。

**金色**：かないろ。金属の色。金めっき、または、真鍮製の銚子や、提子。

**かばいろ**：蒲色・樺色。蒲の穂のような色。赤みを帯びた黄色。かば。

**かばちゃ**：蒲茶・樺茶。かば色を帯びた茶色。くすんだ黄赤。

**画布**：油絵をかくための布。カンバス。

**画譜**：絵画を種類に分けた本。また、それに絵画技法や画論を添えたもの。

**画風**：絵の作風。絵に表れた画家または流派の特色や傾向。

\*大辞泉：小学館発行国語辞典 (永田泰弘)